



2014.6~2014.7

今月の表紙

たかまどのみやはい
高円宮牌女子
ホッケー日本リーグ



6月21日(土)・22日(日)の2日間、今市青少年スポーツセンターで、高円宮牌女子ホッケー日本リーグの試合が行われました。

地元チームの、グラクソ・スマスクラインOrange United(以下、グラクソ)は、21日(土)に山梨学院大学、22日(日)に東海学院大学と対戦し、それぞれ勝利をものにしました。

取材当日の21日(土)は、直前まで降り続いた雨も上がり、雲の間から時折薄日が差し込む状況の中で試合が行われました。

グラクソは、前半終了間際に片峯選手が、後半に狐塚選手がそれぞれシュートを決め、山梨学院大学に2対0で勝利しました。

土沢から観戦に訪れた齋藤さんは、「試合はいつも見に来ています。地元開催で盛り上りましたね」と話してくれました。



6月25日(水)、足尾地域で足尾産業遺産見学会が行われ、県内外から24名が参加しました。担当者の案内のもと、平成18年に国登録有形文化財に指定された古河掛水俱楽部新館や平成22年に県指定有形文化財に指定された重役宿、3月に国史跡に指定された本山製錬所跡などを見学しました。



た。参加者は、産業遺産について担当者に熱心に質問していました。伊藤征夫さん(群馬県みどり市)は「友人の紹介で参加しました。環境問題や技術の開発など日本人として非常に意味のある内容でした。あらゆる世代が感心するものだと思います」と話してくれました。

足尾産業遺産見学会

夏の新そばまつり



7月5日(土)・6日(日)、日光だいや川公園で、日光夏の新そばまつりが開催されました。このまつりは、夏の新そばをPRしようと、日光手打ちそばの会が開催した日本一早い新そばまつりで、今回で3回目を迎えるました。

もりそばや日光おろしそばなどのメニューがあり、訪れた人々は色鮮やかで清涼感があるそばに舌鼓を打っていました。また、夏そばと秋そばを食べ比べる「夏そば



食べ比べ大会」や、1分間ちょうど200gのそばを食べられるかどうか競う「1分間で夏そばゲット」といったイベントも開催され、会場は大盛り上がりでした。夫婦で訪れた菊池さん(鬼怒川温泉大原)は「香りも喉越しも良くて良かつたです」と夏そばを堪能した様子でした。

いますぽフェスタ

6月15日(日)、今市青少年スポーツセンターで、県民の日協賛イベント、いますぽフェスタ2014が開催されました。イベントは、午前中にグラクソ・スマスクラインOrange Unitedの選手を招いての小学生ホッケーセミナーやチャレンジクライミングなどが行われ、午後には、栃木SCの選手によるサッカー教室やダンスエアロビクスが



行われました。参加者は、たくさんの汗をかきながら真剣な表情でそれぞれのスポーツに取り組んでいました。チャレンジクライミングに参加した、小学校2年生の土澤かのんちゃん(今市)は、「昨年に引き続き2回目の壁登り体験で、とても楽しかったです。また、挑戦したい」と満面の笑顔で話してくれました。



6月13日(金)・14日(土)・20日(金)・21日(土)の4日間、日光だいや川公園でホタル観賞会が開催されました。夜間公開された園内に訪れた多くの来園者たちは、ゲンジボタルの幻想的な明滅に、しばし時を忘れて見入っていました。今市から訪れた福田さんは、「近くにこんなにホタルが生息している場所があるなんて知りませ



てました。ホタル観賞会に合わせて、ミニコンサートなども行われました。21日(土)は、雨のためホタルの観賞会は中止になってしまいましたが、観賞会に先立って開催されたオカリナコンサートには、多くの家族連れたちが訪れていました。

日光だいや川公園ホタル観賞会

こと新緑の箏の調べ



6月8日(日)、日光田母沢御用邸記念公園で「春の音楽祭～新緑の箏の調べ～」が開催されました。

当日は雨の降る中、午前の部、午後の部合わせて約140名の観客が集まり、箏曲家の和久文子さんとWAKU箏アンサンブルと都山流尺八師範の福田智久さんが出演しました。

古曲の「尾上の松」や現代曲の「みんなの唱歌組曲」など、バリエーションに富んだ曲目が演奏され、箏と尺八が調和した美しい調べを堪能しました。また、最後に「笑点のテーマ」が演奏されると、会場は笑顔で包まれました。

演奏を聴きに来た岩田さん(小代)は、「雨が降っていたので、聴きに行くか迷いましたが、とても良かったです。鳥肌が立ちました」と話してくれました。

日光田母沢御用邸記念公園では秋にも「秋の音楽祭」を開催予定です。ぜひ、ご堪能ください。

